

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 発達支援センター熊本東



○事業所名	COMPASS発達支援センター熊本東 放課後				
○保護者評価実施期間	2025年 9月 10日		～	2025年 9月 27日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	34	
○従業者評価実施期間	2025年 9月 5日		～	2025年 9月 16日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 10日				

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通ってくる事業所、成長を感じられる事業所、安心して通ってもらえる事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	専門的な視点を活かし、適切な支援の提供と保護者支援をおこなっています。	年間計画に基づき、支援の質を向上させるために研修を実施しています。	支援の専門性や質を高めるため、外部研修の機会を積極的に活用していきます。
3	利用児童の課題や現状への理解を図るための定期的な支援会議をおこなっています。	課題に対し、各職種の視点から意見を出し合い、共通認識のもと支援に取り組んでいます。	ご家庭や関係機関との連携内容を支援会議に反映し、支援の充実を図っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会が少ない状況です。	利用児童の安全面・感染症・個人情報の保護を慮し、交流の機会を実施できていません。	地域の施設や公共機関と連携し、地域交流の機会が制限されないよう取り組むとともに、保護者様へ地域交流の必要性を伝えていきます。
2	保護者同士の交流の機会が少ない状況です。	地域交流を望むご家庭がある一方で、個人情報保護や過剰な干渉を懸念するご家庭も多く、開催が難しい状況です。	少人数でのグループイベントなどを検討し、参加しやすい環境を整えていきます。
3	個別対応のためのスペース(個室)を十分に確保することが難しいです。	施設の構造上、分割化および個室化が難しい状況です。	限られた空間の中で、パーテーションなどを活用し、可能な範囲で個別対応を行います。



公表日：令和 8年 3月 6日